



平成 25 年 8 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社アメニティ
代 表 者 代表取締役社長 山戸 里志
(コード番号 : 2188)
問い合わせ先
役職・氏名 社長室室長 鳥巢 武史
電 話 045-371-7676

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 8 月 23 日に開示しました平成 25 年 6 月期 (平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日) の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(単位 : 千円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	900,000	74,572	45,610
今 回 修 正 予 想 (B)	783,593	20,814	13,357
増 減 額 (B-A)	△116,407	△53,758	△32,253
増 減 率 (%)	△12.9	△72.1	△70.7
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 6 月期)	733,830	38,124	17,639

2. 修正の理由

当期は依然として厳しい経済状況の中、当社のトイレサービスへの需要は徐々に高まりつつありましたが、景気低迷の影響が根強く、引き続き多くの企業で収益の悪化による事業の閉鎖、経費削減やコストの見直しなどが行われ、当社取引にも影響がみられました。

にもかかわらず、地道な営業活動によって、当社の 4 部門売上高全てが増収となり、全社売上高も前期比 6.8% 増となりました。しかし、当初の業績予想までは達成できず、売上高が大幅な修正となりました。経常利益、当期純利益につきましては、弊社社屋を改装したショールーム、研修施設兼民間企業による公衆トイレである「トイレ診断士の一堂本舗」を新設したこと、当社社員への決算賞与の支給を行ったことにより、予想値を大幅に下回る結果となりました。

その結果、前回発表予想値と比べて、売上高で 116,407 千円、経常利益で 53,758 千円、当期純利益で 32,253 千円、当期の通期業績予想を下方修正いたしました。

3. 当期の配当予想の修正

(単位：円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	その他	年間
前回発表予想						
普通株式	—	—	—	0	—	0
甲種株式	—	—	—	—	—	—
今回修正予想						
普通株式	—	—	—	1,200	—	1,200
甲種株式	—	—	—	—	—	—
(ご参考)						
前期実績(平成24年6月期)						
普通株式	—	—	—	1,100	—	1,100
甲種株式	—	—	—	—	—	—

4. 配当予想修正の理由

当社の配当政策の基本方針につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくこととしております。

その基本方針に基づきつつ、平成25年9月開催予定の株主総会におきまして、期末配当として1株につき普通株式1,200円の配当とする案を付議することを決議いたしました。

今後とも株主の皆様の日ごろのご支援にお応えすべく配当を行っていく予定です。

以上